

# 第5回 SRF賞

## みんなで考える安全で快適な街づくり

### ◆応募作品のテーマ

SRF 部門では、より安全で快適な将来の街づくりを実現・維持するための技術に関して、夢のある革新的なアイデアを募集します。自然災害を軽減するための工学的な技術開発などが中心になりますが、社会制度の改革に関する提案、身近な防災関連用品や公共施設のデザイン、あるいは情報通信技術の応用などに関するアイデアも含まれます。アイデアの新規性や独自性だけでなく、テーマによっては実験や理論によって背景の検証や証明などが独自に試行されているのが望ましい場合があります。また、表現の巧拙も審査の対象になりますので、できるだけ明快で美しく簡潔で理解しやすいプレゼンテーションを目指してください。

なお、一般部門では、毎日の暮らしの中でふと浮かんだ考えや工夫など、夢のあふれる自由な発想によるアイデアをご自身の感性で1枚の原稿にまとめてください。

### ◆応募資格

どなたでもご応募いただけます。個人・グループ問いません。SRF 部門については、応募は1人（1グループ）1作品とさせていただきます。1人で複数のご応募をされた場合は、後からご応募された作品を審査対象といたします。

SRF 部門の大賞・優秀賞の方には、2017年3月11日に東京都内で行われるシンポジウムで簡単な発表をしていただきます。当日の様子は、YouTubeでライブ配信いたします。交通費・滞在費（一部）は当社が負担いたします。

### ◆応募部門・賞金

以下の2部門でそれぞれ審査しますので、部門を選択してご応募ください。

#### ①SRF 部門 SRFに関連したアイデアを募集いたします。

大賞（1作品）100万円 優秀賞（1作品）50万円 佳作（1作品）10万円

#### ②一般部門 身近なアイデア、夢のような閃きなど、幅広く募集いたします。

優秀賞（10作品）10万円 佳作（20作品）2万円 **今回から表彰数を増やしました！**

※審査の結果、各賞は該当者なしの場合もございます。

### ◆応募形式・方法

既定の応募原稿をPDFで保存し、特設サイト（<http://www.srfcon.com/>）の応募フォームよりご応募ください。

#### ①SRF 部門 A3サイズ1枚のレジメとA4サイズ数枚までの応募原稿

#### ②一般部門 A3サイズ1枚

※両部門とも、書式・体裁は自由です。言語は原則として日本語に限りません。

※データの容量が大きく応募フォームがご使用いただけない場合は、別途ご連絡ください。

### ◆審査員（敬称略・順不同）

東京大学名誉教授 元東京大学地震研究所所長 伯野 元彦

東京大学地震研究所教授 壁谷澤 寿海

建築家 團 紀彦

株式会社日進産業 代表取締役社長 石子 達次郎

構造品質保証研究所／SRF建設 代表取締役社長 五十嵐 俊一

### ◆選考結果

発表は2017年3月11日のシンポジウムにて行います。当日の様子は、YouTubeでライブ配信いたします。入賞者には個別に結果をお知らせいたします。

### ◆お問い合わせ

件名に「第5回 SRF賞」とご記載の上、メールにてお問い合わせください。

Email : srfhq@sqa.co.jp SRFグループ本部 SRF賞事務局

### ◆応募期間

2016年12月1日～ 2017年2月13日 必着

### ◆注意事項

応募はオリジナル作品に限ります。応募作品は返却しません。応募作品の著作権は当該応募者に帰属します。個人情報や選考、発表に関わる事項以外には使用しません。入賞作品の発表時には、氏名、年齢、所属企業、学校などを公表します。応募作品のレジメはYouTube、当社ホームページ等で公開させていただきます。